

第4学年 総合的な学習の時間 学習指導案

会 場 4年3組教室

授業者 秋田 聡子

単元名

「人にやさしく、みんな同じ～やさしい町狛江ビジョン2023～」

1 本時の目標

テーマ「福祉」について考え、よりよい社会の実現のため、自分たちには何ができるかを考える。

2 本時で重視する ESD の視点に立った能力・態度

【②未来像を予測して計画を立てる力】【③多面的多角的に考える力】

3 本時の展開

時間	○主な学習活動 ・予想される児童の反応	◇指導上の留意点 □資料 ☆評価【観点】
導 入	○前時までの活動を振り返る。 ・高齢者体験をしたよ。 ・聴覚障がいの方に話を聞いたよ。 ・視覚障がいの方にも話を聞いたよ。	◇前時の黒板の画像を大型テレビに映し、振り返りやすくする。 □前時の板書
展 開	12月から3月までの活動内容を考えよう	
	○一人で考える ○少人数(3~4人)で考える ○クラス全体で意見を出し合う ・老人ホームに行きたい ・手話を覚えたい ・手話で実際に話をしてみたい ・認知症のことを調べたい ・視覚障がいのことなど、自分たちが体験したことを、他の人にも体験してもらいたい ・多摩川の学習のときのように、園児さんに向けて調べたことを発表したい。	◇一つでも自分の考えがもてるように、考える時間を確保する。 ◇目的意識をもって考えるよう声をかける。「...のために、~したい。」というように、意見をもてるようにする。 ◇児童の主体性を大事にする。担任の反応でクラス全体の意見が偏ることのないように留意する。 ☆自分たちにはできることを考え、表現している。【思・判・表】
ま と め	○本時を振り返り、次時を考える。	◇次時では何をしたらよいか、児童に問いかけ、児童から出た意見をもとに活動を決めていく。